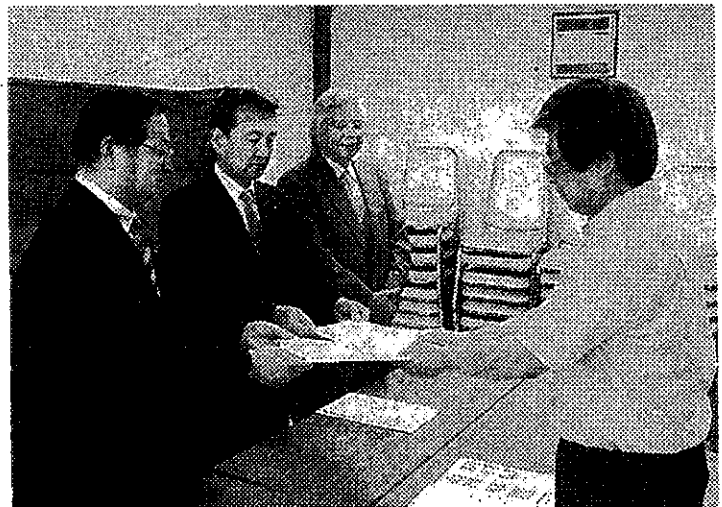


# アダプト活動 建管に計画書

荒井建設と  
富士建設

荒井建設札幌支店(豊平区)と富士建設札幌支店(白石区)は22日、豊平区のアダプトプログラムに基づき精進川清掃の活動計画書を札幌建設管理部事業課に提出した。地元町内会と協働し、ふるさとの川の環境保全に当たる。

精進川は、豊平区中の島地区を流れる小川。かつてはコンクリートの護岸と金網の柵で隔てられ、生活排水が流れ込むなど汚れていたが、今では水質の改善が図られ、



活動計画書を提出する横倉支店長と橋詰社長(左から)

に基づき区と覚書を締結。28日には初めての清掃活動と河岸散策路の補修などをする予定だ。活動に当たって、管理す

護岸と柵の代わりに河畔林を整備するなど、市民が自然と触れ合える川づくりが進められている。

周辺はこれまで地元町内会で清掃してきたが、手の回らない部分を補おうと両社がアダプト制度

る同部事業課に計画書を提出。荒井建設の横倉博支店長と富士建設の橋詰昌明社長が訪れ、尾崎尚敏課長に手渡し「住民と協力して社会的責任を果たしていきたい」などご意欲を示した。